

2020年03月30日

病理解剖を受けられた方のご家族の皆様へ

※HP上での公開用

「一般疾病および石綿関連疾患の剖検肺内石綿繊維、 及び石綿小体濃度測定による一般環境における石綿暴露評価」 への協力をお願い

協立総合病院 病理診断科では、愛知医科大学および名古屋市立大学と共同で、下記の通り臨床研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【研究の対象】 2019年1月1日～2023年12月31日において病理解剖を実施した方

【研究期間】 みなと医療生活協同組合倫理審査委員会承認日～2023年12月31日

【研究の背景・目的・方法】 現在、肺癌および中皮腫を発症させることが知られている石綿は、日本では2006年に使用が禁止され、新製品に含まれることはなくなりました。しかしながら、石綿の盛んに使用された1970-80年代の建築物の解体時には石綿含有建材からの発塵に伴う石綿暴露が懸念されております。石綿肺癌には肺内石綿濃度、石綿小体濃度測定などについて業務上疾病の基準が決められていますが、職業性石綿暴露歴を持たない人々の肺内石綿濃度、石綿小体濃度については測定例が極めて少なく、基礎的なデータがみあたりません。そこで、病理解剖を受けられた患者様を対象に、肺内石綿濃度、石綿小体濃度を測定する研究を計画しました。この研究では、職歴および居住歴情報の取得、肺組織の採取および病理組織学的評価、光学顕微鏡での石綿小体濃度測定、電子顕微鏡での石綿繊維濃度測定および石綿の種類同定を行います。

【ご協力いただくにあたり、次のことをご約束します】

この研究では、当院において既に管理している患者さんの試料、データを使用させていただきますので、新たに患者さんご家族に行っていただくことはありません。また、費用もかかりません。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

なお、本研究は、みなと医療生活協同組合倫理審査委員会の承認を得ております。

【連絡先】

みなと医療生活協同組合 協立総合病院 病理診断科 西川恵理

住所：〒456-8611 名古屋市熱田区五番町4番33号

電話：052-654-2211